

学名の分割 - 2

サイエンスミュージアムネット(S-Net)のデータ変換メインツールを利用

S-Net: データ変換メインツールのダウンロード



<http://science-net.kahaku.go.jp/>

下の * 印をクリックしてダウンロード

生物多様性情報発信用のツール

■データ変換ツール ダウンロード([*]をクリックしてください。)

1. データ変換メインツール 一括 (2012/3/7更新) zip形式 [*]
2. 設定ファイル (2013/3/4更新) zip形式 [*]
3. データ事前整形支援ツール (2010/7/22更新) zip形式 [*]
4. マニュアル(標本データ変換ツール説明書 v3.0) pdf形式 [*]

使い方の詳細は4. マニュアルのp. 20~38参照。

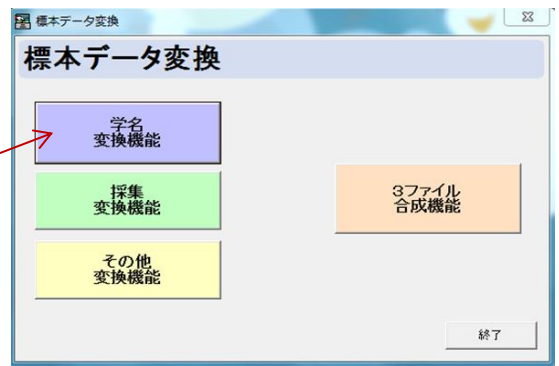
1. 学名を切り分ける場合

① まず、切り分け前の学名を入れた表を準備。標本番号と科名は必須項目になっているので、それも半角英数字で入れてエクセル表をつくってcsv(カンマ区切り)形式で保存(エクセル表保存時に選べる)し、この表をツールに読み込む。学名のvar., ssp. の後には半角スペースが必要。カッコ、ピリオド、x(雑種の場合)が全角になっているとエラーになる。以下、表の例。

標本番号	科名	学名
1	N	Deparia conilii (Franch. et Sav.) M. Kato
2	N	Angelica hakonensis Maxim. var. hakonensis
3	N	Onychium japonicum (Thunb.) Kunze
4	N	Dryopteris paciffica (Nakai) Tagawa
5	N	Adiantum monochlamys D.C. Eaton
6	N	Thelypteris decursive-pinnata (H.C. Hall) Ching
7	N	Viburnum dilatatum Thunb. ex Murray
8	N	Hydrangea hirta Sieb. et Zucc.
9	N	Nasturtium officinale R. Br.
10	N	Padus grayana (Maxim.) C.K. Schneid.
11	N	Seseli libanotis K. Koch subsp. japonica (H. Boiss.) H. Hara var. japonica
12	N	Gymnocoronis spiranthoides DC.
13	N	Potentilla amurensis Maxim.
14	N	Rosa multiflora Thunb. var. adenochaeta (Koidz.) Ohwi ex H. Ohba
15	N	Pourthiaea villosa (Thunb.) Decne. var. villosa
16	N	Veronica peregrina L.

②データ変換メインツールのプログラムは、学名変換機能、採集変換機能、その他変換機能の3つに分かれているので、

- 学名を切り分けたい場合
⇒ **学名変換機能**
を選ぶ。



③以下、この通りに選んで入れる。学名を切り分けることが目的なので、必須項目(オレンジ色の箇所)以外は何も入れないで、下に移動。

項目名	ローカル標本情報	
	設定方法	設定情報
標本番号 CatalogNumber	項目指定	1. 標本番号 ▼ 数値 ▼ 2. ▼ ▼ 3. ▼ ▼
学名 ScientificName	項目指定	1. 学名 ▼ 英数字 ▼ 2. ▼ ▼ 3. ▼ ▼
一般名	項目指定	1. ▼ 文字 ▼ 2. ▼ ▼ 3. ▼ ▼
界名 Kingdom	コードから選択	KingdomCode Plantae ▼
界名(日本語) Kingdom(Japanese)	コードから選択	界コード 植物 ▼

▼を押して出てくるプルダウンから選ぶ

⑤ 属名(下図)、以下、種小名、亜種以下のランク、亜種以下のタクソン、学名の命名者の所をすべて「学名から抽出」にする。

科名 Family	項目指定	1. 科名 ▼ 英数字 ▼ 2. ▼ ▼ 3. ▼ ▼
科名(日本語) Family(Japanese)	項目指定	1. ▼ 文字 ▼ 2. ▼ ▼ 3. ▼ ▼
属名 Genus	学名から抽出	
属名(日本語) Genus(Japanese)	項目指定	1. ▼ ▼ 2. ▼ ▼ 3. ▼ ▼

ここを「学名から抽出」にする。

種小名 SpecificEpithet	学名から抽出			
種小名(日本語) SpecificEpithet(Japanese)	項目指定	1.		
		2.		
		3.		
亜種以下のランク InfraspecificRank	学名から抽出			
亜種以下のタクソン InfraspecificEpithet	学名から抽出			
学名の命名者 ScientificNameAuthor	学名から抽出			

ここをすべて「学名から抽出」にする。

クリック ➡ 保存 キャンセル

④「項目マッピング」⇒「項目変換」⇒「項目チェック」の順に進み、エラーがなければ保存を押して結果の表を保存("〇〇_spc.csv"という名前で保存される)。結果の表の中で、学名がそれぞれの項目に分かれている(下図)。エラーがあった場合、もとの表のエラー(全角文字や特殊文字が入っているためのエラーが多い)を見直して、再度やり直す。

科名	科名 (日本語)	属名	属名 (日本語)	種小名	種小名 (日本語)	亜種以下のランク	亜種以下のタクソン	学名の命名者
N		Deparia		conillii				(Franch. et Sav.) M. Kato
N		Angelica		hakonensis		var.	hakonensis	Maxim.
N		Onychium		japonicum				(Thunb.) Kunze
N		Dryopteris		paciffica				(Nakai) Tagawa
N		Adiantum		monochlamys				D.C. Eaton
N		Thelypteris		decursive-pinnata				(H.C. Hall) Ching
N		Viburnum		dilatatum				Thunb. ex Murray
N		Hydrangea		hirta				Sieb. et Zucc.
N		Nasturtium		officinale				R. Br.
N		Padus		grayana				(Maxim.) C.K. Schneid.
N		Seseli		libanotis		subsp.	japonica (H. Boiss.) H. Hara var. japonica	K. Koch
N		Gymnocoronis		spiranthoides				DC.
N		Potentilla		amurensis				Maxim.
N		Rosa		multiflora		var.	adenochaeta (Koidz.) Ohwi ex H. Ohba	Thunb.
N		Pourthiaea		villosa		var.	villosa	(Thunb.) Decne.
N		Veronica		peregrina				L.